

自分が好き・学校が好き・玖珠が好き

教育広報



2019 No. 102 夏号



(写真左) JAXA宇宙飛行士古川聡さんによる記念講演での一コマ。多くの生徒が積極的に質問していました。

(写真下) 全員で校歌「明日を翔る」を斉唱。のびやかな歌声が会場に響き渡りました。



くす星翔中学校 開校記念式典

(令和元年5月11日・詳細は次ページ)

特集

P4~5 玖珠郡中体連

夢を語れ 絆を紡げ 志を貫け



～ くす星翔中学校 開校 ～

4月9日 開校式



くす星翔中学校、始動。

4月9日、1学期の始業式に先立ち開校式が行われました。秋吉教育長が開校通告を行い、宿利町長から平原一幸校長へ、真新しい校旗が手渡されました。生徒を代表し、新田萌子さん（3年）と梶原友唯さん（2年）が「7校の長所を融合し、ナンバーワンの中学校を作ろう」と決意を述べました。

4月11日 入学式

全校生徒347人で踏み出した第一歩

4月11日には第1回入学式が行われました。1年生107人がくす星翔中の仲間に加わり、全校生徒347人そろっての新しい中学校生活が始まりました。

5月11日 開校記念式典

みんなが輝けるくす星翔中学校に

5月11日、開校記念式典が行われました。全校生徒や保護者、教職員、工事関係者、地域の方々など660人がくす星翔中の開校を祝いました。

式典では、宿利町長が「一人ひとりが夢を持ち、勉強や部活に頑張ってもらいたい」とあいさつ。校名公募採用者や工事関係者へ感謝状が贈呈されました。また、全校生徒による校歌斉唱では、校歌を作詞した林仙月さん、作曲した佐藤眞さんが「校歌」に込めた思いを紹介してくださいました。



作詞者・林 仙月さん



作曲者・佐藤 眞さん

宇宙の未来に夢ふくらむ

式典に引き続き、JAXA宇宙飛行士の古川聡さんによる記念講演「宇宙開発の今と未来～未来の主演は君たちだ～」が行われました。国際宇宙ステーションでの生活や無重力下での実験の様子、宇宙飛行士になるための訓練など、映像を交え紹介していただきました。地上とは異なる環境下で、各国の宇宙飛行士が一つの目的のため協力し取組む姿に触れ、生徒たちは目を輝かせて聞き入るとともに、新しい中学校生活のヒントを感じ取ったようでした。

～ 古川さんのメッセージ（質疑応答より）～

Q：自分の夢を実現するために必要なことは何ですか？

A：夢に向かって一歩を踏み出してみること。

小さな努力を積み重ねることで夢に近づけると思います。



新入生を代表して決意表明する
工藤万穂さん。



「何事も全校生徒が全力で取り組み、理想の中学校を作っていく」と決意を述べる新田萌子生徒会長。



古川宇宙飛行士。
多くの質問に丁寧に
答えてくださいました。



来年は、みんな星翔中生！ 小6合同学習



来年度の中学校入学に向け、町内の小学6年生全員を対象にした合同学習が、6月6日くす星翔中学校体育館でありました。

合同学習には町内の7校から126人の児童が参加。「お互いの学校や仲間の良さを知り合い、認め合おう」をテーマに、ゲームやグループ活動を楽しみました。

始めは少し緊張している児童もいましたが、活動するうちに他校の児童とも打ち解けた様子で、あちこちから笑い声が聞こえていました。「色々な学校の友達と話せて楽しかったです」「入学するのが楽しみです」といった感想が聞かれました。

6年生の合同学習は、新しい学校を創っていく仲間同士であるという自覚を持つとともに、お互いの学校の良さを認め合い、ともに伸びようとする気持ちを育てることを目的に昨年度から実施しています。

中学校ホームステイ研修 参加者決定 ～アメリカ・ワシントン州へ～

青少年国際交流研修派遣支援事業の研修生として、くす星翔中学校の生徒5人がアメリカ合衆国でのホームステイ研修に臨みます。7月28日から約3週間、ワシントン州オークハーバーに滞在する予定です。



生徒たちは事前に高村いずみ先生と、ALTのオトゥール・ショーン・パトリック先生、スレビン・トレバー・キャロル先生から日常英会話の研修を受け、少しずつ英会話にも慣れてきた様子です。

この事業は、アメリカの家庭に滞在して学校に通い、市民生活と学校生活の両面を体験し、幅広い視野と国際感覚、語学力の向上を図ることを目的に毎年行われます。今年で25回目を迎え、これまでに167人の中学生が参加しました。

一人ひとりが目的をもち、充実した研修を送り、一回り成長して帰ってくることを期待しています。



玖珠郡中体連総合体育大会が6月4日に、陸上競技大会が6月16日に、それぞれ開催されました。今年の郡総体は、くす星翔中の開校により、ここのえ緑陽中との2校対決となりました。4日はあいにくの梅雨空の下での大会でしたが、各競技会場では熱戦が繰り広げられました。16日の陸上競技大会でも、選手たちは日頃の練習の成果を発揮し、3種目で大会新記録となる健闘を見せました。今回の大会で優勝したチーム、優秀な成績を収めた選手は、今月22日～26日に開催される大分県総合体育大会に出場します。県大会でのさらなる活躍を期待しましょう。

**総合
体育大会
6月4日**



玖珠郡中体連総合体育大会成績 ※敬称略

	競技	優勝	準優勝
団 体	軟式野球	ここのえ緑陽	くす星翔
	女子ソフトボール	ここのえ緑陽	くす星翔
	男子バスケットボール	ここのえ緑陽	くす星翔
	女子バレーボール	くす星翔	ここのえ緑陽
	男子卓球	くす星翔	ここのえ緑陽
	女子卓球	くす星翔	ここのえ緑陽
	サッカー	くす星翔	ここのえ緑陽

※男子バレーボール、女子バスケットボールについては、くす星翔中が1チームのため予選なしで県大会出場。

	競技	優勝	準優勝
個 人	男子剣道	野上 和人 (ここのえ緑陽)	功能 東洋 (ここのえ緑陽)
	女子剣道	柳井田 美貴 (くす星翔)	佐藤 星華 (ここのえ緑陽)
	男子卓球	清田 真丞 (くす星翔)	稲葉 颯 (くす星翔)
	女子卓球	日隈 結良 (くす星翔)	阿部 由佳 (くす星翔)



第71回 玖珠郡中体連

陸上
競技大会
6月16日



男子(競技)	氏名(学校)	優勝者(チーム)記録
1年 100m	佐藤 隼輔(ここのえ緑陽)	13秒9
2年 100m	後藤 洸輝(くす星翔)	12秒3
3年 100m	衛藤 昂成(ここのえ緑陽)	12秒4
共通 200m	衛藤 昂成(ここのえ緑陽)	25秒9
共通 400m	甲斐 夕聖(くす星翔)	1分08秒0
共通 800m	石井 佑弥(くす星翔)	2分27秒1
1年 1500m	宿理 浩暉(くす星翔)	5分18秒6
2年 1500m	後藤 洸輝(くす星翔)	4分37秒3
3年 1500m	青盛 皓紀(ここのえ緑陽)	4分39秒9
共通 3000m	青盛 皓紀(ここのえ緑陽)	10分24秒3
低学年 100mH	田中 友樹(くす星翔)	19秒7
共通 100mH	山口 響来(くす星翔)	15秒6
走り幅跳び	重光 星希(くす星翔)	5m37
走り高跳び	熊谷 悠斗(ここのえ緑陽)	1m50
三段跳び	幸田 大輝(くす星翔)	9m94
砲丸投げ	佐藤 凜空(くす星翔)	9m06
低学年 400mR	ここのえ緑陽 (小野・佐藤・濱崎・中原)	51秒6
共通 400mR	くす星翔 (坂本・後藤・重光・横山)	48秒6

玖珠郡中体連陸上競技大会成績

(☆は大会新記録) ※敬称略

女子(競技)	氏名(学校)	優勝者(チーム)記録
1年 100m	佐藤 梨世(ここのえ緑陽)	14秒8
2年 100m	山口 花楓(くす星翔)	14秒8
3年 100m	新田 萌子(くす星翔)	14秒2
共通 200m	新田 萌子(くす星翔)	29秒9
1年 800m	工藤 万穂(くす星翔)	2分41秒3
2年 800m	中藪 歩花(くす星翔)	☆2分30秒4
3年 800m	帆足 茉優(くす星翔)	☆2分23秒6
共通 1500m	帆足 茉優(くす星翔)	☆5分00秒2
低学年 80mH	左藤 涼子(ここのえ緑陽)	21秒7
共通 80mH	佐藤 彩伎(ここのえ緑陽)	17秒1
走り幅跳び	藤田 美咲(くす星翔)	3m82
低学年 400mR	くす星翔 (山口・穴井・工藤・中藪)	57秒8
共通 400mR	くす星翔 (新田・駒井・藤田・帆足)	56秒4

体力向上の取り組み

「知・徳・体バランスのとれた子どもの育成」を学校教育の重点に掲げる玖珠町教育委員会は、児童生徒の体力の向上を目指し、「体力向上一校一実践」を行っています。
各学校とも、継続的な取組によって、体力・運動能力調査の結果も着実に上昇しています。

■平成30年度体力・運動能力調査結果（玖珠町）

*種目は、小学生・中学生とも

【握力・上体起こし・長座体前屈・反復横とび・20mシャトルラン・50m走・立ち幅跳び・ボール投げ】の8種目。

【小学生】 <上記の8種目の中で全国平均を上回っている種目数>

性別	小1	小2	小3	小4	小5	小6	合計	割合
男	7	7	5	8	4	4	35	72.9%
女	7	5	6	8	7	5	38	79.2%

【中学生】 <上記の8種目の中で全国平均を上回っている種目数>

性別	中1	中2	中3	合計	割合(全24種目)
男	6	3	4	13	54.2%
女	8	7	5	20	83.3%

◎「長座体前屈」が、全学年男女ともに学年で全国平均を上回っている。（2年連続）

◎総合評価がC以上の割合は、男女とも85%以上で全国平均を上回っている。（2年連続）

本年度も、昨年度の取り組みを踏まえ、各校独自の取り組みを行っています。
各校の「体力向上一校一実践」の名称・達成指標をご紹介します。

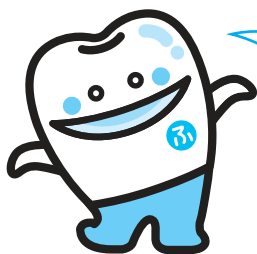


学校名	上段：名称	下段：◎達成指標
森中央小	パワーアップタイム	◎体力テストの項目数の70%以上で県平均を上回る。
日出生小	「めざせ！元気もりもり日出生っ子」作戦	◎「自分の目標に向かって身体や心を鍛えた」と答えた児童の割合を70%以上に！
塚脇小	塚脇やってみようタイム	◎新体力テストの全国平均達成率を70%以上に！
小田小	いきいきタイム	◎運動が楽しいと感じる児童を3.6ポイント以上に！ ◎全国体力・運動能力、運動習慣等調査の各種目で、全国平均を上回る児童を80%以上に！
北山田小	北えるっ子タイム	◎全国体力・運動能力テストの各種目で、全国平均を上回った児童を下記のように設定 20mシャトルラン、50m走→60%以上に！
八幡小	すすんで体力づくり パワーアップ八幡っ子	◎パワーアップタイム（体力づくり）やハッスル集会（体力向上遊び）外遊びの励行で 毎日運動を継続させる。 ◎低体力（C・D・E）層の児童の割合を30%以下に！ ◎運動が楽しいと答える児童の割合を90%以上に！
古後小	パワーアップ古後タイム	◎運動能力調査で全国平均を上回る学年の割合を65%以上に！ ◎「外遊び」についての児童、保護者、教職員アンケートで「よくできている」を80%以上！
くす星翔中	ビルド アップ！パワーアップ 星翔！！	◎昨年度特に数値の低かった項目において、全学年で県平均を超えることを目指す。 ◎運動好き（やや好きも含む）な生徒の割合を男子85%、女子75%以上に！

今年度も各小学校始まりました！ フッ化物洗口事業

小学校において3年目となるフッ化物洗口事業がはじまりました。初めてフッ化物洗口を実施する児童は水での練習を行い、安全に実施できることを確認してから、洗口液での実施をしています。

フッ化物洗口は小学校全てが実施校ですが、実施児童はあくまで希望者としています。保護者説明を聞かれていない方、もう一度説明を聞きたい保護者の方は、教育委員会で随時対応しています。希望される場合は、下記まで事前にご連絡ください。



**むし歯は予防が大事だよ。
ていねいな歯みがき
甘いものをだらだら食べない
フッ化物の活用で
むし歯ゼロをめざそう！**

洗口液を口に含んで、1分間のぶくぶくうがいの後、洗口液は紙コップに吐き出します。

**【フッ化物洗口に関する問合せ】
教育総務課 ☎72-1164**

安全で楽しい水泳授業のために 水泳指導者等研修会



水の事故を未然に防ぐための具体的な方策を学び、水泳指導時の事故防止に活かすことを目的に、教職員を対象とした研修会が、6月7日、B & G海洋センターで行われました。

研修会には玖珠町の小・中学校、町立幼稚園の教職員12人が参加。海やプール等での安全管理と指導の留意点などについて、日本赤十字社大分県支部の指導員から講義や実技指導を受けました。

実技指導では、心肺蘇生法のほか、プールに入っただけの着衣泳や、ペットボトルやロープを用いた救助法などが行われ、参加者は指導法や緊急時の対応を再確認していました。

玖珠町教育委員会では、プール開きの時期に合わせて、教職員向けの研修を毎年実施しています。また、夏休み期間中にプールの監視を行う保護者向けの講習会も実施しています。



(写真上) 心肺蘇生法の実習。

(写真下) ペットボトルを使った救助訓練。

救助される人は「浮いて待つ」姿勢を取ります。

玖珠町人権公開講座



玖珠町教育委員会では、部落問題をはじめとするさまざまな人権問題について学び「差別のない明るい社会」の実現をめざし、人権公開講座を実施しています。

今年度第1回目の講座が6月6日行われ、町社会教育指導員の衛藤豊さんによる講話「正しい知識を子どもたちに」（部落差別解消）がありました。講座は11月まで毎月1回（全6回）、テーマを変えて行います。

受講は無料で、どなたでも参加できます。8月からの受講や、1回のみのお受講もOKです。受講を希望される方は、社会教育課まで、お気軽にお問い合わせください。

今後の講座スケジュール

期日	テーマ・講師
8月20日 (火)	《障がいのある人の人権》 「こころのスロープ」 講師：バンド・スタートの皆さん すぎのこ村Beeすけっと
9月5日 (木)	《部落差別解消》 「差別っていったいなんやねん？ ～私と部落問題～」 講師：川口 泰司 さん 山口県人権啓発センター事務局長
10月3日 (木)	《女性の人権》 「ジェンダーとハラスメント」 講師：池部 小枝子 さん 大分県人権問題研修講師 玖珠町社会教育指導員
11月7日 (木)	《子どもの人権》 「転機 ～問題行動は招待状～」 講師：松田 絵美 さん ファミリーホームももたろう所長
時間：午後7時～午後8時45分 場所：くすまちメルサンホール	

【受講の申込み・問合せ】 社会教育課 ☎72-7151

玖珠町社会教育委員が選出されました

6月25日に開かれた定例会教育委員会で社会教育委員12名が選任されました。

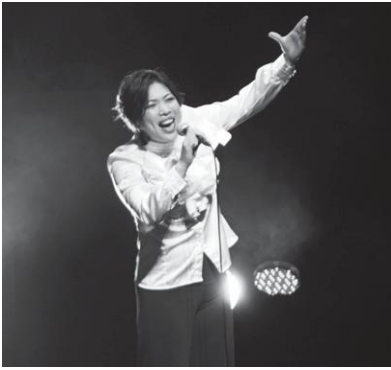
社会教育委員の任期は2年（令和3年3月末まで）で、それぞれの立場で玖珠町の社会教育行政の発展に寄与していただきます。

社会教育委員とは・・・

社会教育委員は、「社会教育法」に規定され、社会教育に関する計画の立案や調査研究を行うなどによって、社会教育に関して教育委員会に助言をする役割を果たしています。

社会教育委員は、学校教育関係者や社会教育関係者、学識経験者、家庭教育の向上に資する活動を行う方々に委嘱され、地域において社会教育に優れた知見を有する人々の知識を社会教育行政に反映させていくことが期待されています。

氏名(敬称略)	分野	所属等
小幡 幸範	学識経験	玖珠町議会企画民生教育常任委員会委員長
秋山 泰士	社会教育	玖珠町文化財調査員
帆足 一大	学識経験	人権擁護委員
望月 久光	社会教育	わらべサークル協議会
穴井 太	家庭教育	玖珠郡PTA連合会副会長・保護者代表
梶原 千秋	社会教育	八幡地区コミュニティ組織運営協議会
小野 めぐみ	社会教育	玖珠町スポーツ推進委員
御手洗 小百合	社会教育	校長会代表（八幡小学校）
八島 真澄	社会教育	玖珠町青少年健全育成協議会
宿利 扶美子	社会教育	協育コーディネーター
高瀬 誠	社会教育	玖珠町文化振興会・公民館関係
高倉 真由美	学識経験	有職者・福祉関係・主任児童委員



懐かしの名曲 よみがえる“あの頃” 昭和のうたコンサート

6月3日、北海道歌旅座による「昭和のうたコンサート」がくすまちメルサンホールで開かれました。シニア層を中心に町内外から多くの観客が訪れ、懐かしの名曲を楽しみました。

コンサート前半では、看板歌手のジュンコさんが「テネシーワルツ」「明日があるさ」「東京ブギウギ」など昭和初期から40年代のヒット曲を披露。ザ・サーモンスの3人がコーラスやダンス、伴奏でステージを盛り上げました。

後半ではオリジナル曲も披露。ジュンコさんの圧倒的な歌唱力に引き込まれ、客席からは自然と口ずさむ歌声や手拍子が起こっていました。ステージと客席が一体となって盛り上がり、楽しいひとときとなりました。

北海道歌旅座は、全国各地でコンサートを開き歌声を届けています。玖珠町でのコンサートが県内では初めての公演となりました。

中学生がダンススイミングに挑戦 「くすプロジェクト」

昨年、森中学校2年生（当時）が取り組み成功を収めた「くすプロジェクト」の第2弾が、くす星翔中学校で6月12日、スタートしました。

同プロジェクトは、トップアスリートと交流し課題に取り組むことを通じて、夢や目標に挑戦する気持ちを育むことを目的に、旧森中学校卒業生の秦絵莉香さんが中心となり企画したものです。

この日は水中パフォーマンスの第一人者、不破央さんが昨年に続き来校。3年生120人が真新しいプールでダンススイミングに挑戦しました。

アスリートによる指導は、全3回で7月9日には、ソウル五輪銅メダリストの小谷実可子さんを招いて発表会が行われました。



「わかる」って、楽しいね！ 学びの教室「寺子屋」開校

町内4つの小学校（森中央・塚脇・北山田・八幡）で、学びの教室「寺子屋」がスタートしました。小学1年生から4年生まで（対象学年は学校により異なります。）の希望する児童が参加し、地域の指導者、学習サポーターの方々の協力により、放課後に週1回約1時間、算数のプリント学習に取り組んでいます。

「寺子屋」の取り組みが始まって10年。各種学力調査においてその成果は着実に表れています。まさに「継続は力」ですね。



～全国各地の語りべが童話の聖地「くすまち」へ集結～
第7回久留島武彦顕彰 全国語りべ大会

令和元年

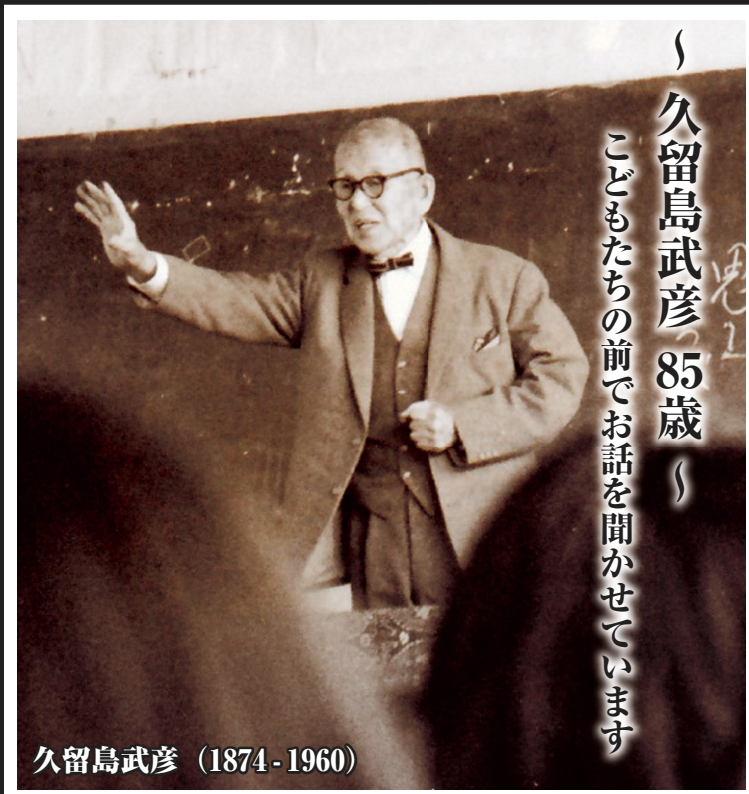
8月4日(日) 午後1時スタート

くすまちメルサンホール

入場無料

大会プログラム

- 午後1時 久留島武彦顕彰式
- 午後1時10分 全国語りべ大会 開会式
- 午後1時20分 第1部「一般の部」開始
- 午後2時20分 第2部「小学生の部」開始
- 午後3時5分 記念アトラクション
- 午後3時30分 全国語り部大会閉会式



出場者 (敬称略)

第1部「一般の部」

順番	氏名	都道府県
1	いちのせ きみこ 一ノ瀬 公子	神奈川県
2	たなか のりこ 田中 のり子	福岡県
3	ひらかわ みちよ 平川 満代	大分県
4	きよさわ よういち 清澤 洋一	東京都
5	さいとう るみこ 齋藤 留美子	栃木県
6	しおみ さちよ 塩見 幸代	京都府
7	うえだ みつ子 上田 みつ子	埼玉県

第2部「小学生の部」

順番	氏名	都道府県
8	わたなべ あおみ 渡辺 碧海	栃木県
9	もり たかこ 森 敬華子	大分県白杵市
10	ふじもと かのん 藤本 佳音	京都府
11	かわかみ みずは 川上 瑞葉	岡山県
12	よしむら まさと 吉村 聖人	大分県玖珠町 ※日出生小学校5年生
13	かねまさ きょうか 金政 杏香	広島県
14	こでら はるか 小寺 陽香	大分県佐伯市

今年は『久留島武彦生誕145年・日本童話祭70年記念』です

同時開催

中津と玖珠をつなぐ二人の巨人のものがたり
 ～村上功児と久留島武彦展～

【問い合わせ】 社会教育課 ☎72-7151